

仙台赤十字病院周辺における医療提供体制の現状分析

2026年8月25日
宮城県
仙台赤十字病院

0. 前回の意見交換における分析結果まとめ
1. 今回の対象地区における分析について
2. 対象地区近傍の医療機関における診療領域別の対応状況
3. 対象地区近傍の各領域に対応可能な医療機関までのアクセス
4. 対象地区における医療機関数の比較
5. 透析患者の移行を想定した医療機関向けアンケート
6. 分析結果まとめ

【参考】 地域医療を取り巻く状況

【参考】 2040年に向けた国の動き（新たな地域医療構想）

前回の意見交換（R8.2.12）における説明内容及び配付資料「仙台赤十字病院を受診する対象地区在住患者の概況（2026年2月12日）」の概要は以下のとおり。

1. 対象地区における仙台赤十字病院の利用実態

- ・対象地区（人口約5.3万人）の約1割（6,078人/年間実患者数）が利用しており、地域に根差した病院である。
- ・外来（146.2人/日）のうち約半数（69.9人/日）は、受診料5,000円未満の比較的軽症な診療（クリニックで対応可能な外来患者）。
- ・多くの診療科は1日10人程度の利用であり、単独での病院新設に至る需要としては限定的。既存の診療所などで受け入れ可能かどうか診療科毎の検証も行う必要がある。

2. 救急搬送、救急、入院機能の補完

- ・救急搬送（1.2人/日）やウォークインの時間外受診（1.5人/日）は少なく、今後は急患センター等の利用促進も視野。
- ・入院（57.3人/日）：対象地区のみで医療提供体制を考えるものではなく、近隣の病院などとの補完・対応を想定。

3. 移転に伴い配慮が必要な分野

- ・診療所からの紹介（6.7人/日）：地域診療所などと移転を見据えた連携先の調整が必要。
- ・透析（20.6人/日）：週3回の通院が必要であり、移転後にもアクセス可能な通院先確保が不可欠。
- ・複数科の同日受診（11.2人/日）：受診者の約1割が複数科（2.1診療科、特に皮膚科・耳鼻科等が多い）を受診しており、利便性が一定程度低下する可能性。

4. 次回意見交換（本日）の方向性

- ・移転後における対象地区の医療提供体制については、現病院の診療科毎の通院状況を踏まえて、通院可能な診療所の状況などを整理し、課題に応じた更なるデータ分析を行う。
- ・透析関係は、紹介先となり得る医療機関へのアンケート調査を実施し、現時点における受入余力等を具体的に把握する。

住民の皆様のご不安やご懸念も含めて、忌憚ない御意見をお願いいたします。

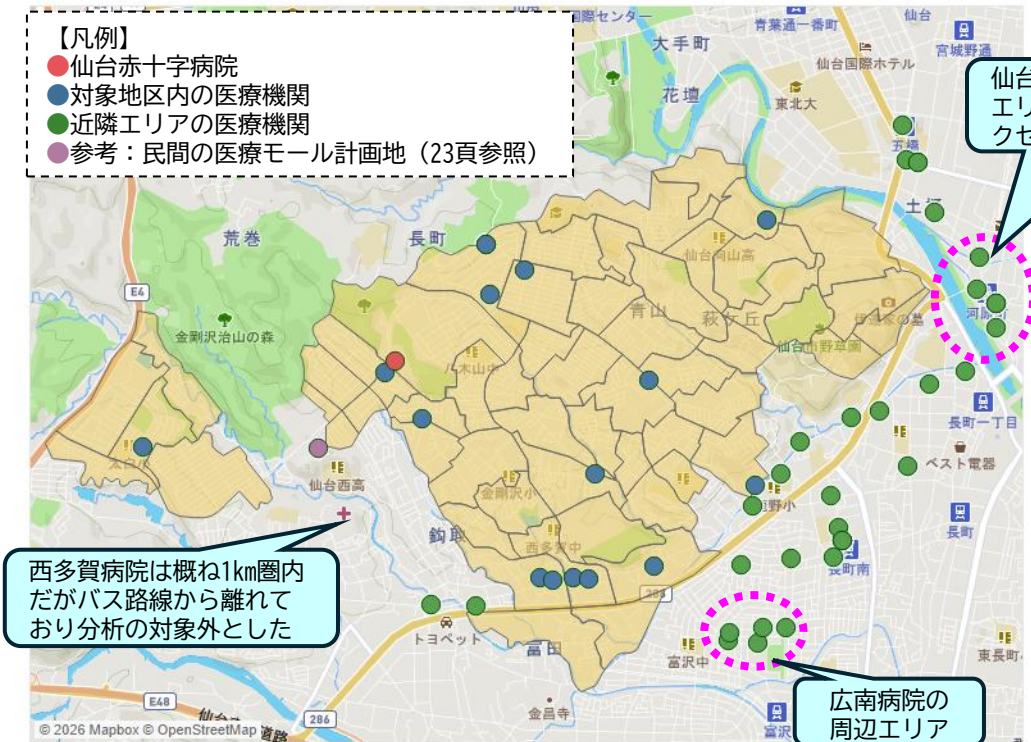
今回の対象地区における分析について

対象地区の定義は、仙台赤十字病院の位置する八木山を含む6つの連合町内会（八木山連合町内会、八木山南連合町内会、緑ヶ丘地区連合町内会、向山地区連合町内会、西多賀地区町内会連合会、太白地域町内会連合会）の管轄地域とする。

今回の分析では、対象地区における医療提供体制の具体的な把握を目的としている。行政の境界（地区の区切り）は住民の通院を制限するものではなく、例えば、地区外縁部の住民は長町・富沢や青葉区などの近隣施設を利用する方が通いやすく、地下鉄やバス沿線の住民も公共交通を使用して沿線施設へスムーズにアクセスできる。

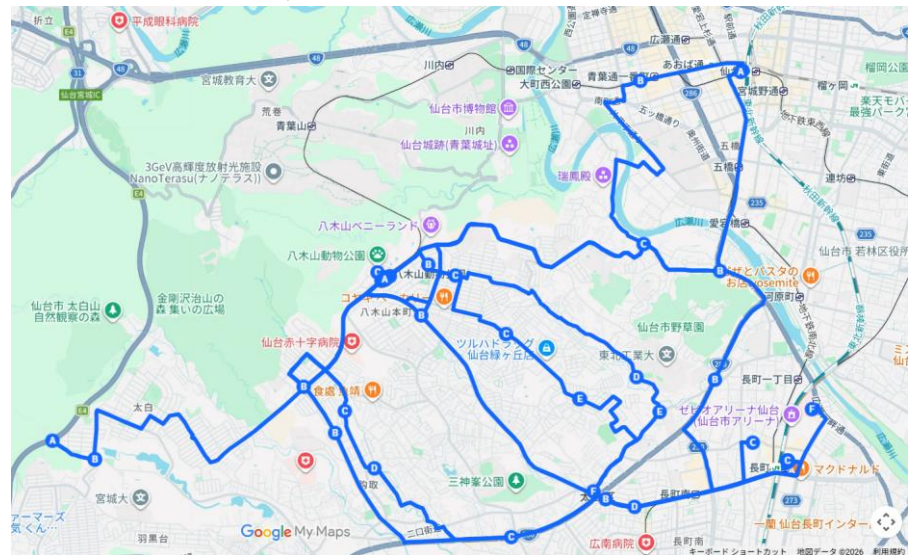
このように、対象地区内であっても居住地等により通院先は様々であり、地区内だけを対象とした分析では実際の暮らしと乖離する。そのため、地区内17箇所に加え、幹線道路沿線や駅周辺など比較的に交通アクセス性があり、かつ近傍（概ね1km圏内）に立地する医療機関34箇所も追加して分析※を行った。

対象地区を含む近隣エリアの医療機関



※分析に当たっては、医療機関が自院の持つ医療機能を都道府県に毎年報告する「かかりつけ医機能報告」のデータを用いた。

【参考】主なバス路線図



(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編し、EarthFinderPlusにて作成

対象地区近傍の医療機関における診療領域別の対応状況①

対象地区近傍の「一次診療の対応ができる領域」は下表の通りである。
精神科・神経科、産科の2領域は対象地区内に限ると仙台赤十字病院のみが対応している。

No.	医療機関名	皮膚・ 形成外科	精神科・ 神経科	耳鼻咽喉	呼吸器	消化器系	循環器系	腎・泌尿 器系	産科	婦人科	内分泌・ 代謝・栄 養領域	筋・骨格 系および 外傷	小児
1	仙台赤十字病院 (2024年度1日平均外来患者数)	○ (14.9)	○ (1.2)	○ (8.5)	○ (9.1)	○ (17.7)	○ (8.0)	○ (36.6)	○ (11.2)		○ (3.2)	○ (7.5)	○ (11.0)
2	かねこクリニック	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
3	めざきクリニック	○	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	○
4	医療法人 西多賀眼科医院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	医療法人社団 興野内科医院	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
6	医療法人社団くまがいクリニック	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
7	医療法人松田会 八木山整形外科クリニック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
8	医療法人松田会 八木山内科・皮膚科クリニック	○	—	—	—	○	○	—	—	—	○	—	—
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	○	—	○	○	○	○	○	—	—	○	—	○
10	今井クリニック	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
11	山田医院	—	—	—	○	○	○	○	—	○	○	—	—
12	西多賀やまだ内科・糖尿病クリニック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
13	西多賀耳鼻咽喉科クリニック	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	仙台どうき・息切れ内科総合クリニック	—	—	—	○	—	○	○	—	—	○	—	—
15	大波医院	○	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
16	徳永眼科医院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	内科・循環器科ちばクリニック	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—
-	対象地区の近隣エリアの医療機関（次頁以降）を含めた 施設数の合計 ※仙台赤十字病院を除く	6	3	5	19	20	20	18	2	4	19	7	6

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編

対象地区近傍の医療機関における診療領域別の対応状況②

対象地区近傍の「一次診療の対応ができる領域」は下表の通りである。

No.	医療機関名	皮膚・ 形成外科	精神 科・神 経科	耳鼻咽 喉	呼吸器	消化器 系	循環器 系	腎・泌 尿器系	産科	婦人科	内分 泌・代 謝・栄 養領域	筋・骨 格系お よび外 傷	小児
18	あらまち内科クリニック	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
19	さくらい循環器・内科クリニック	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
20	たんぼぼレディースクリニック仙台長町	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
21	しな子女性クリニック	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—
22	なみ皮ふ科クリニック	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
23	ファミリア皮膚科長町	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
24	みみ・はな・のどクリニックもも	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	○
25	みやざきクリニック	—	—	○	○	○	○	○	—	—	○	—	—
26	愛宕橋にしざわ脳神経外科クリニック	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
27	富沢ホームケアクリニック	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
28	一般財団法人 広南会 広南病院	病院につき一次診療（かかりつけ医機能）の対象外											
29	医療法人 啓恵会 花水こどもクリニック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
30	医療法人 鹿苑会 佐々木悦子産科婦人科クリニック	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—
31	医療法人 樹久会 ひご整形外科クリニック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
32	医療法人 尚圭フェニックス さとう小児科内科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
33	医療法人 仁正会 さとう腎臓内科ひ尿器科	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
34	医療法人 平沢内科	—	—	—	○	○	○	—	—	—	○	—	—
35	医療法人MOPC 水戸整形外科クリニック	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—

（引用）令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編

対象地区近傍の医療機関における診療領域別の対応状況③

対象地区近傍の「一次診療の対応ができる領域」は下表の通りである。

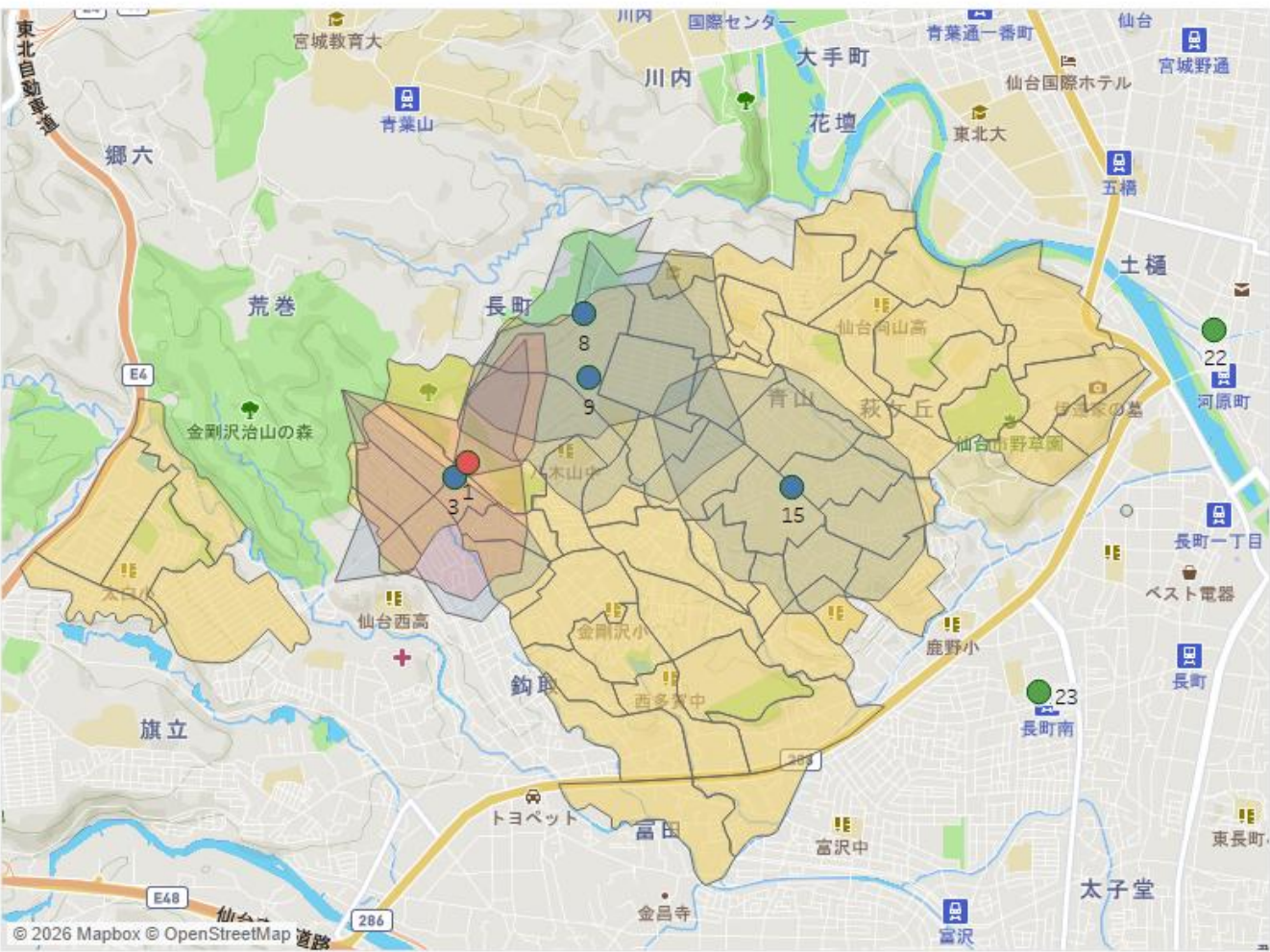
No.	医療機関名	皮膚・ 形成外科	精神 科・神 経科	耳鼻咽 喉	呼吸器	消化器 系	循環器 系	腎・泌 尿器系	産科	婦人科	内分 泌・代 謝・栄 養領域	筋・骨 格系お よび外 傷	小児
36	医療法人社団互仁会 萩眼科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
37	医療法人社団清鈴会 鈴木耳鼻咽喉科アレルギー科医院	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
38	医療法人社団瞳友会 長町わかば眼科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
39	医療法人前川眼科医院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40	河原町メンタルクリニック	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
41	河原町泌尿器科クリニック	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
42	高柳内科医院	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—
43	今野医院	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
44	佐藤ひでつぐ整形外科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
45	志賀眼科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
46	小林内科医院	—	—	—	—	○	○	○	—	—	○	—	○
47	新井川内科クリニック	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—
48	仙台五橋駅前こころのクリニックこまくさ	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
49	長町整形外科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
50	長町南たかの整形外科	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
51	富沢あおき内科クリニック	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—	—

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編

対象地区内で皮膚・形成外科領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院＋診療所4か所である。
仙台赤十字病院付近の診療所でも対応可能なため、移転後もアクセスに大きな変化はない。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が2か所存在する。

近傍医療機関の対応状況リスト

皮膚・形成外科領域に対応できる医療機関



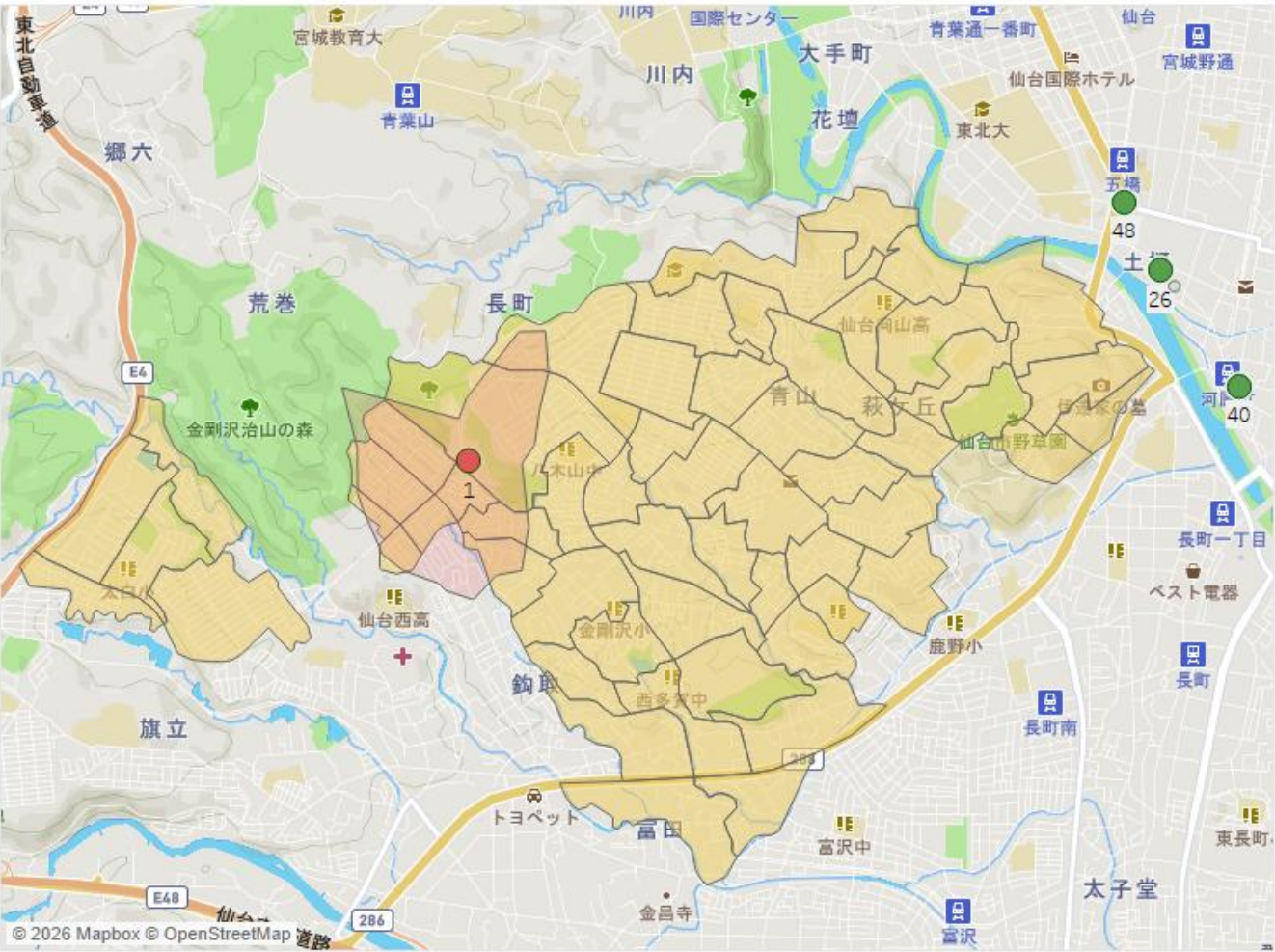
MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
3	めざきクリニック	1
8	医療法人松田会 八木山内科・皮膚科クリニック	2
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	3
15	大波医院	4
22	なみ皮ふ科クリニック	5
23	ファミリア皮膚科長町	6

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編し、EarthFinderPlusにて作成

対象地区内で精神科・神経科領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院のみであるが、対象地区外の近傍エリアに3か所の対応可能な医療機関が存在する。

近傍医療機関の対応状況リスト

精神科・神経科領域に対応できる医療機関

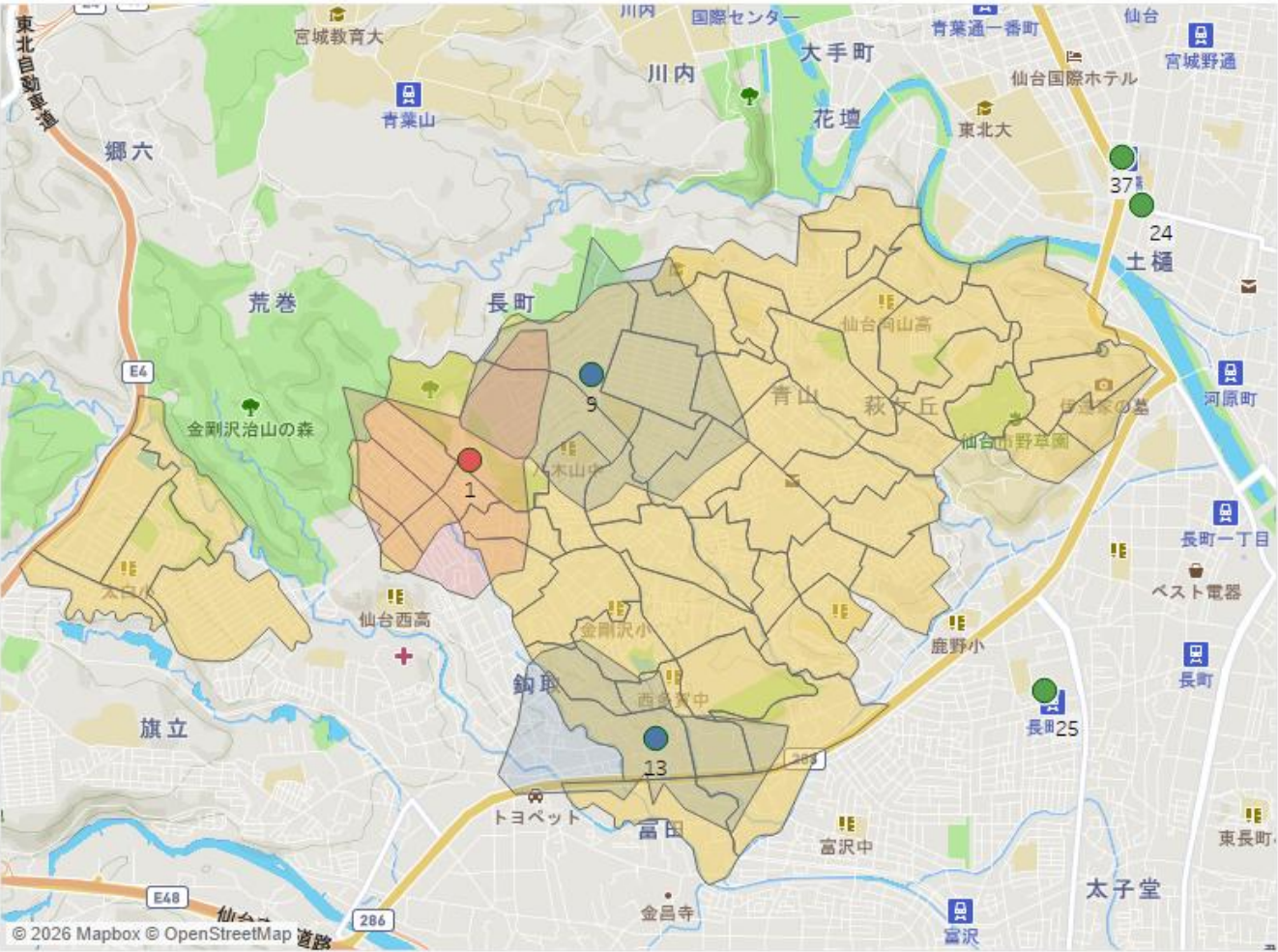


MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
26	愛宕橋にしざわ脳神経外科クリニック	1
40	河原町メンタルクリニック	2
48	仙台五橋駅前こころのクリニックこまくさ	3

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編し、EarthFinderPlusにて作成

対象地区内で耳鼻咽喉領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院＋診療所2か所である。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が3か所存在する。

耳鼻咽喉領域に対応できる医療機関



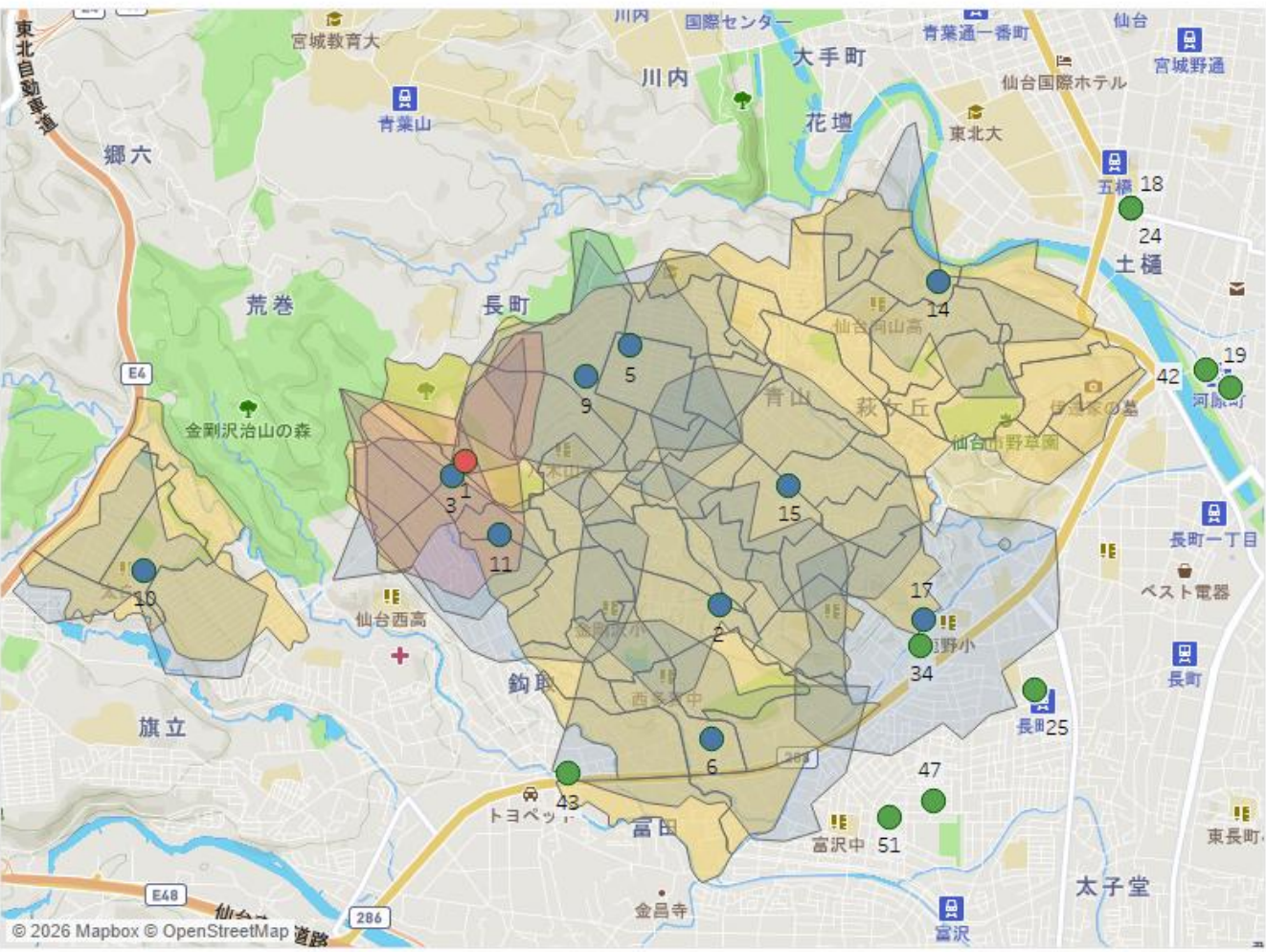
近傍医療機関の対応状況リスト

MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	1
13	西多賀耳鼻咽喉科クリニック	2
24	みみ・はな・のどクリニックもも	3
25	みやざきクリニック	4
37	医療法人社団清鈴会 鈴木耳鼻咽喉科アレルギー科 医院	5

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編し、EarthFinderPlusにて作成

対象地区内で呼吸器領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院＋診療所10か所である。
仙台赤十字病院付近の診療所でも対応可能なため、移転後もアクセスに大きな変化はない。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が9か所存在する。

呼吸器領域に対応できる医療機関

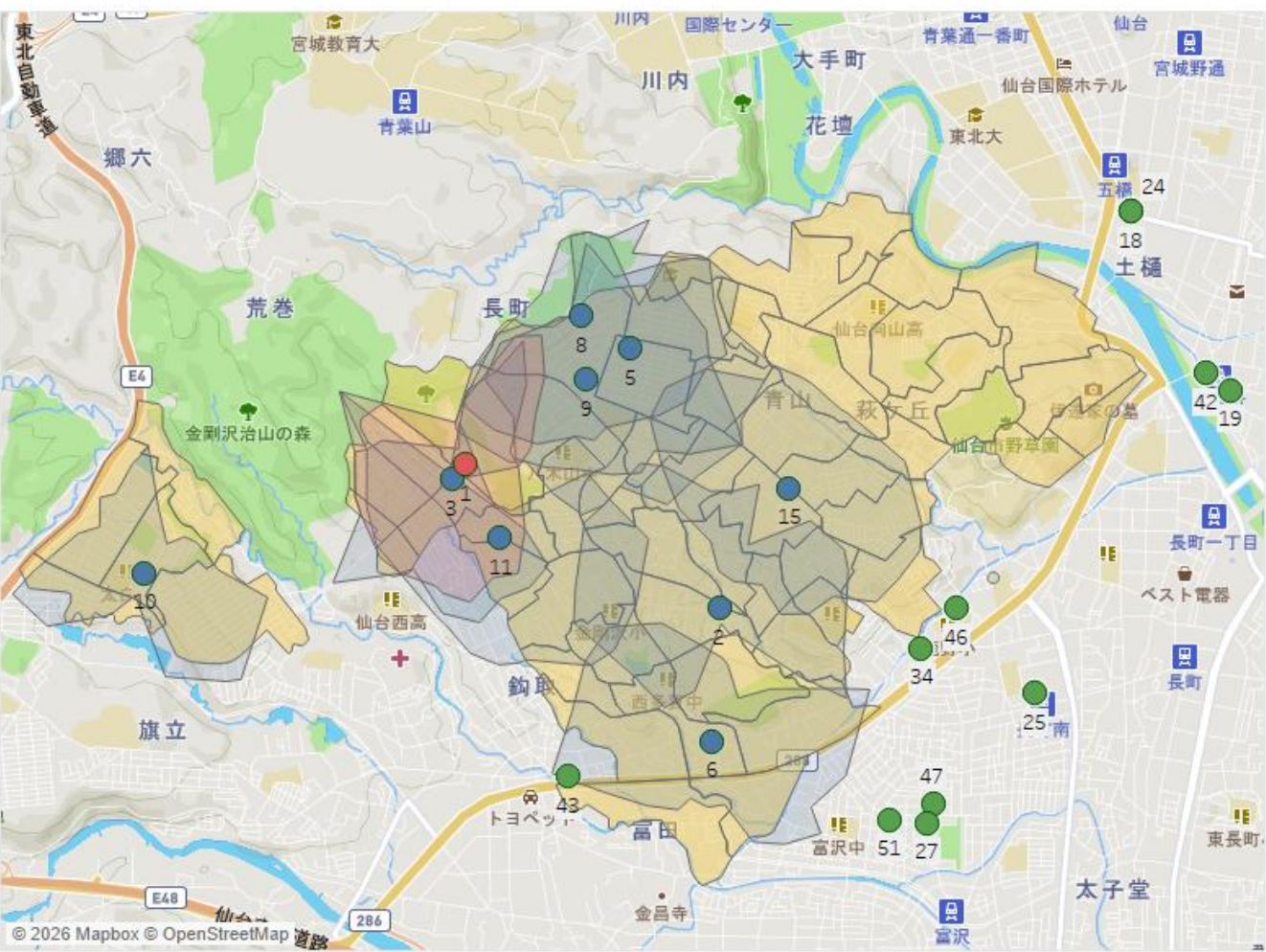


近傍医療機関の対応状況リスト

MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
2	かねこクリニック	1
3	めざきクリニック	2
5	医療法人社団 興野内科医院	3
6	医療法人社団くまがいクリニック	4
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	5
10	今井クリニック	6
11	山田医院	7
14	仙台どうき・息切れ内科総合クリニック	8
15	大波医院	9
17	内科・循環器科ちばクリニック	10
18	あらまち内科クリニック	11
19	さくらい循環器・内科クリニック	12
24	みみ・はな・のどクリニックもも	13
25	みやざきクリニック	14
34	医療法人 平沢内科	15
42	高柳内科医院	16
43	今野医院	17
47	新井川内科クリニック	18
51	富沢あおき内科クリニック	19

対象地区内で消化器系領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院＋診療所9か所である。
仙台赤十字病院付近の診療所でも対応可能なため、特に病院徒歩圏は移転後もアクセスに大きな変化はない。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が11か所存在する。

消化器系領域に対応できる医療機関

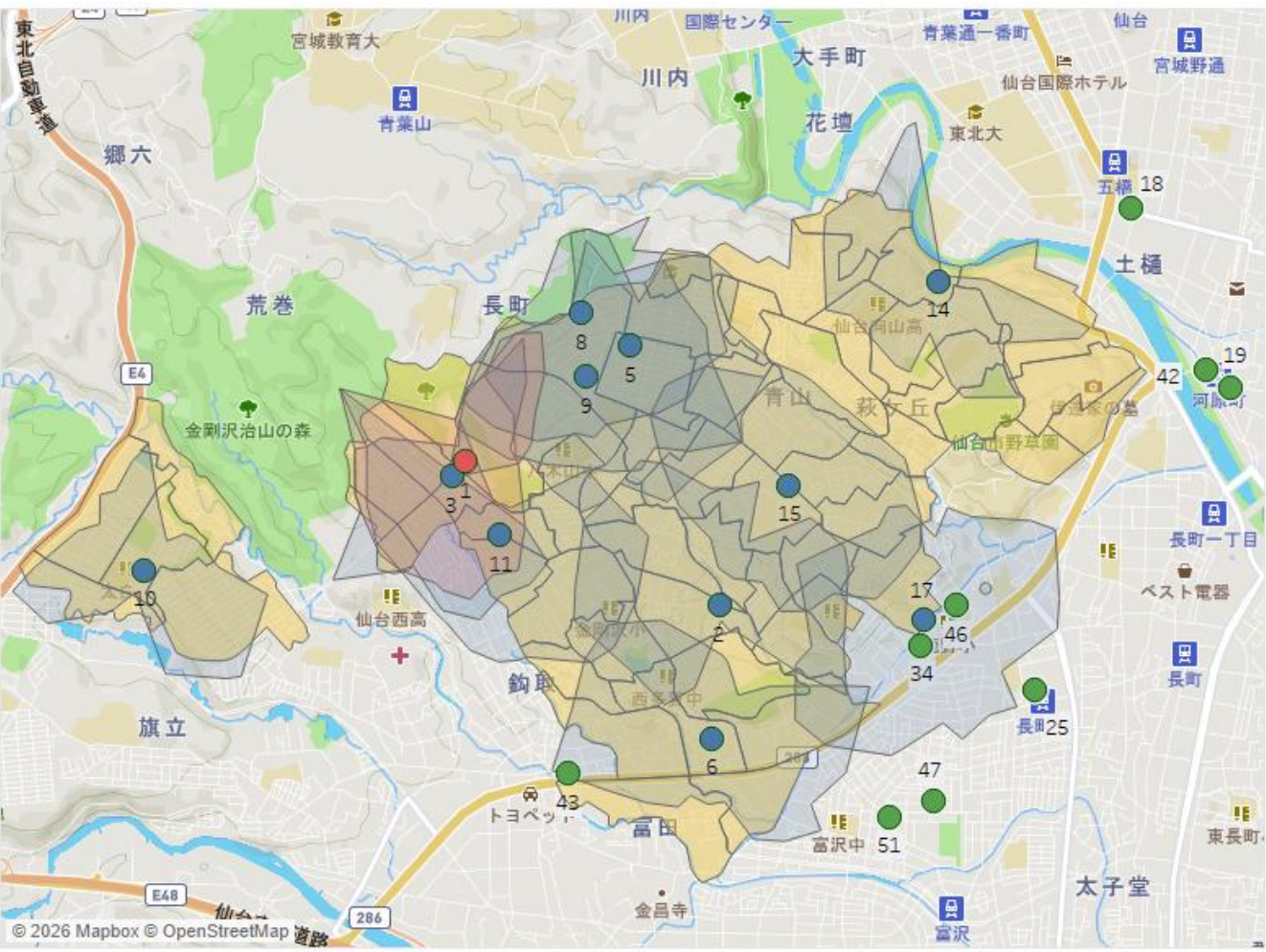


MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
2	かねこクリニック	1
3	めざきクリニック	2
5	医療法人社団 興野内科医院	3
6	医療法人社団くまがいクリニック	4
8	医療法人松田会 八木山内科・皮膚科クリニック	5
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	6
10	今井クリニック	7
11	山田医院	8
15	大波医院	9
18	あらまち内科クリニック	10
19	さくらい循環器・内科クリニック	11
24	みみ・はな・のどクリニックもも	12
25	みやざきクリニック	13
27	富沢ホームケアクリニック	14
34	医療法人 平沢内科	15
42	高柳内科医院	16
43	今野医院	17
46	小林内科医院	18
47	新井川内科クリニック	19
51	富沢あおき内科クリニック	20

対象地区内で循環器系領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院＋診療所11か所である。
仙台赤十字病院付近の診療所でも対応可能なため、特に病院徒歩圏は移転後もアクセスに大きな変化はない。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が9か所存在する。

近傍医療機関の対応状況リスト

循環器系領域に対応できる医療機関

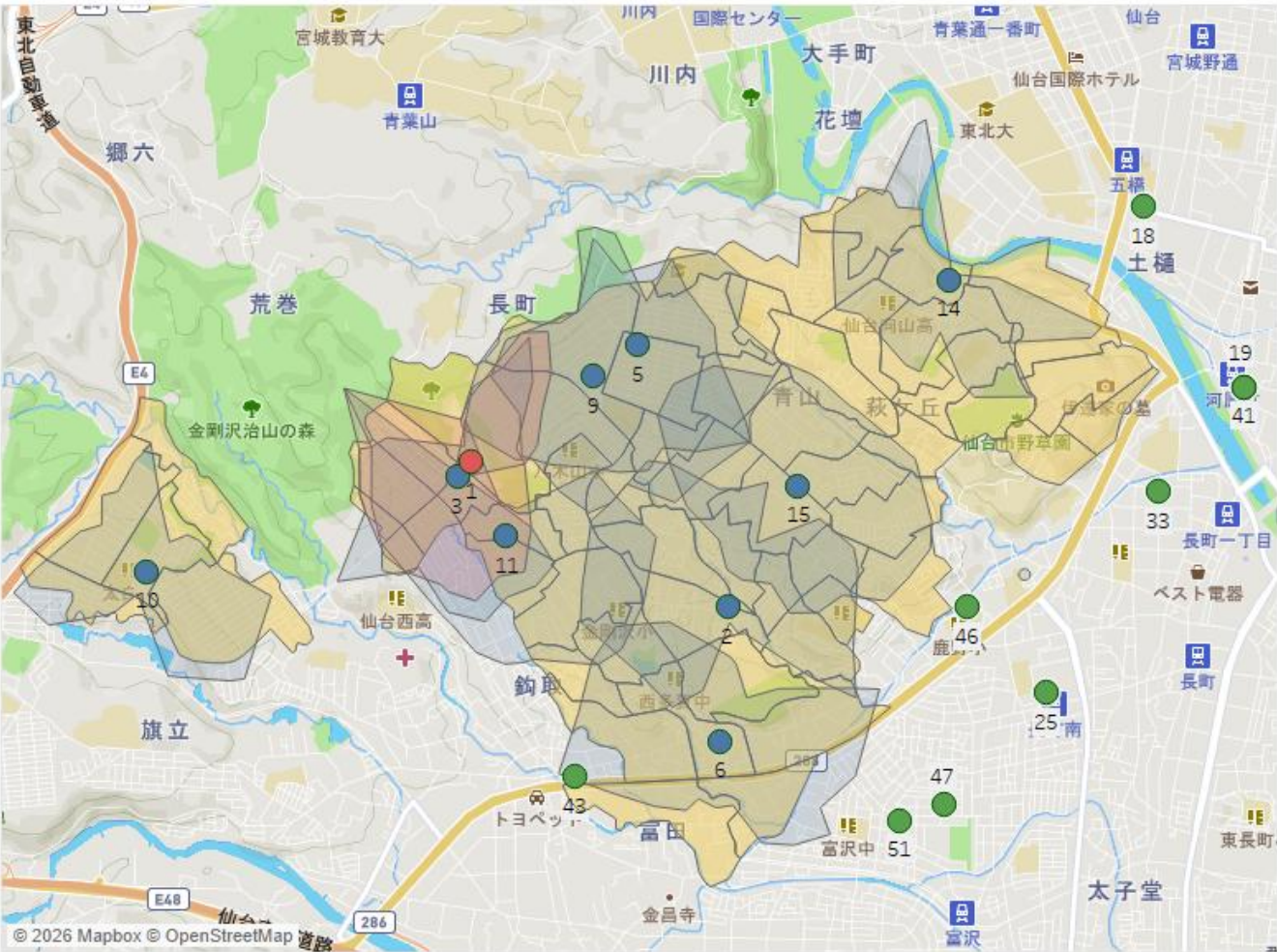


MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
2	かねこクリニック	1
3	めざきクリニック	2
5	医療法人社団 興野内科医院	3
6	医療法人社団くまがいクリニック	4
8	医療法人松田会 八木山内科・皮膚科クリニック	5
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	6
10	今井クリニック	7
11	山田医院	8
14	仙台どうき・息切れ内科総合クリニック	9
15	大波医院	10
17	内科・循環器科ちばクリニック	11
18	あらまち内科クリニック	12
19	さくら循環器・内科クリニック	13
25	みやざきクリニック	14
34	医療法人 平沢内科	15
42	高柳内科医院	16
43	今野医院	17
46	小林内科医院	18
47	新井川内科クリニック	19
51	富沢あおき内科クリニック	20

対象地区内で腎・泌尿器系領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院+診療所9か所である。
仙台赤十字病院付近の診療所でも対応可能なため、特に病院徒歩圏は移転後もアクセスに大きな変化はない。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が9か所存在する。

近傍医療機関の対応状況リスト

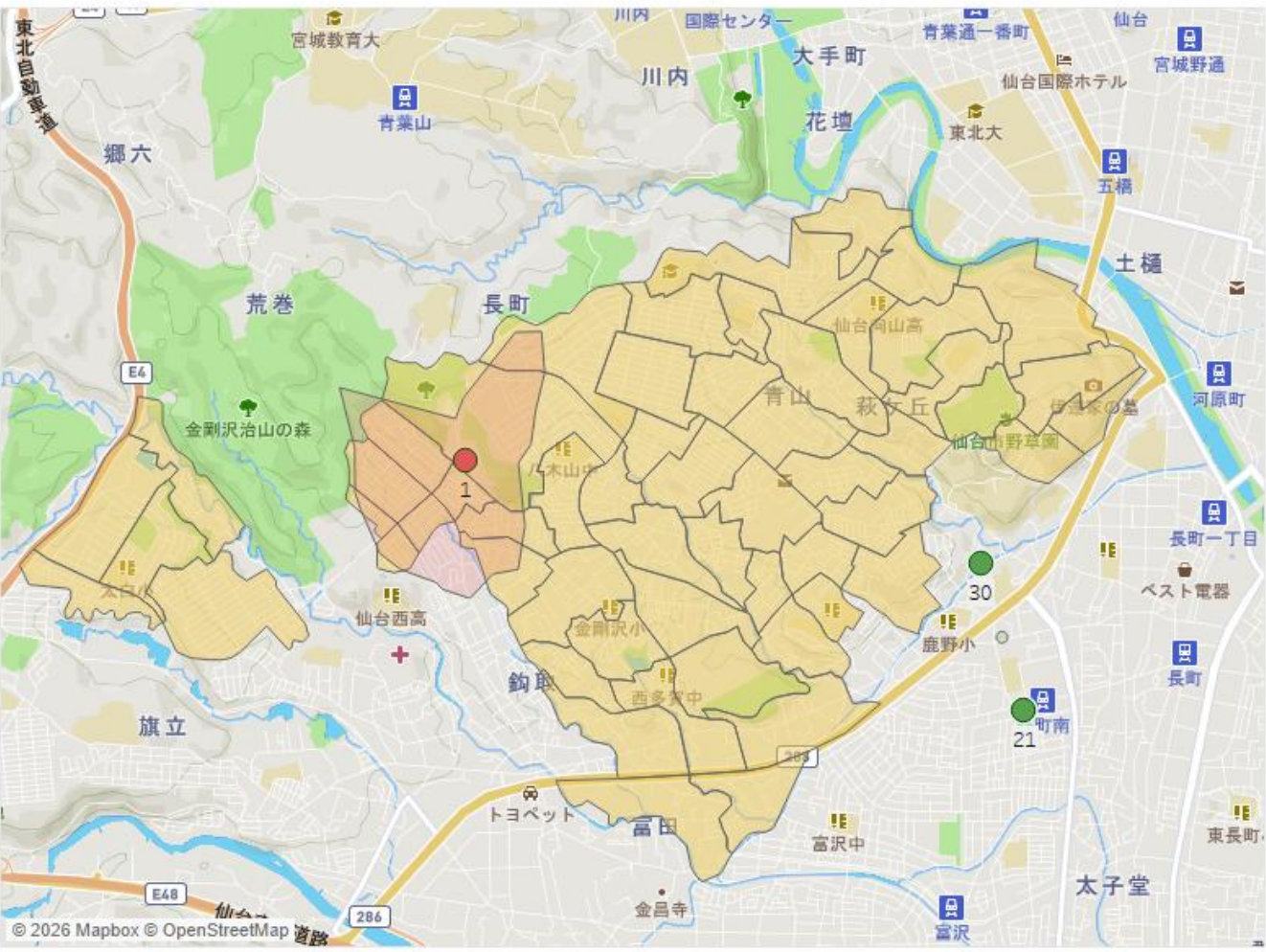
腎・泌尿器系領域に対応できる医療機関



MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
2	かねこクリニック	1
3	めざきクリニック	2
5	医療法人社団 興野内科医院	3
6	医療法人社団くまがいクリニック	4
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	5
10	今井クリニック	6
11	山田医院	7
14	仙台どうき・息切れ内科総合クリニック	8
15	大波医院	9
18	あらまち内科クリニック	10
19	さくらい循環器・内科クリニック	11
25	みやざきクリニック	12
33	医療法人 仁正会 さとう腎臓内科ひ尿器科	13
41	河原町泌尿器科クリニック	14
43	今野医院	15
46	小林内科医院	16
47	新井川内科クリニック	17
51	富沢あおき内科クリニック	18

対象地区内で産科領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院のみであるが、対象地区外の近傍エリアに対応可能な診療所が2か所存在する。

産科領域に対応できる医療機関

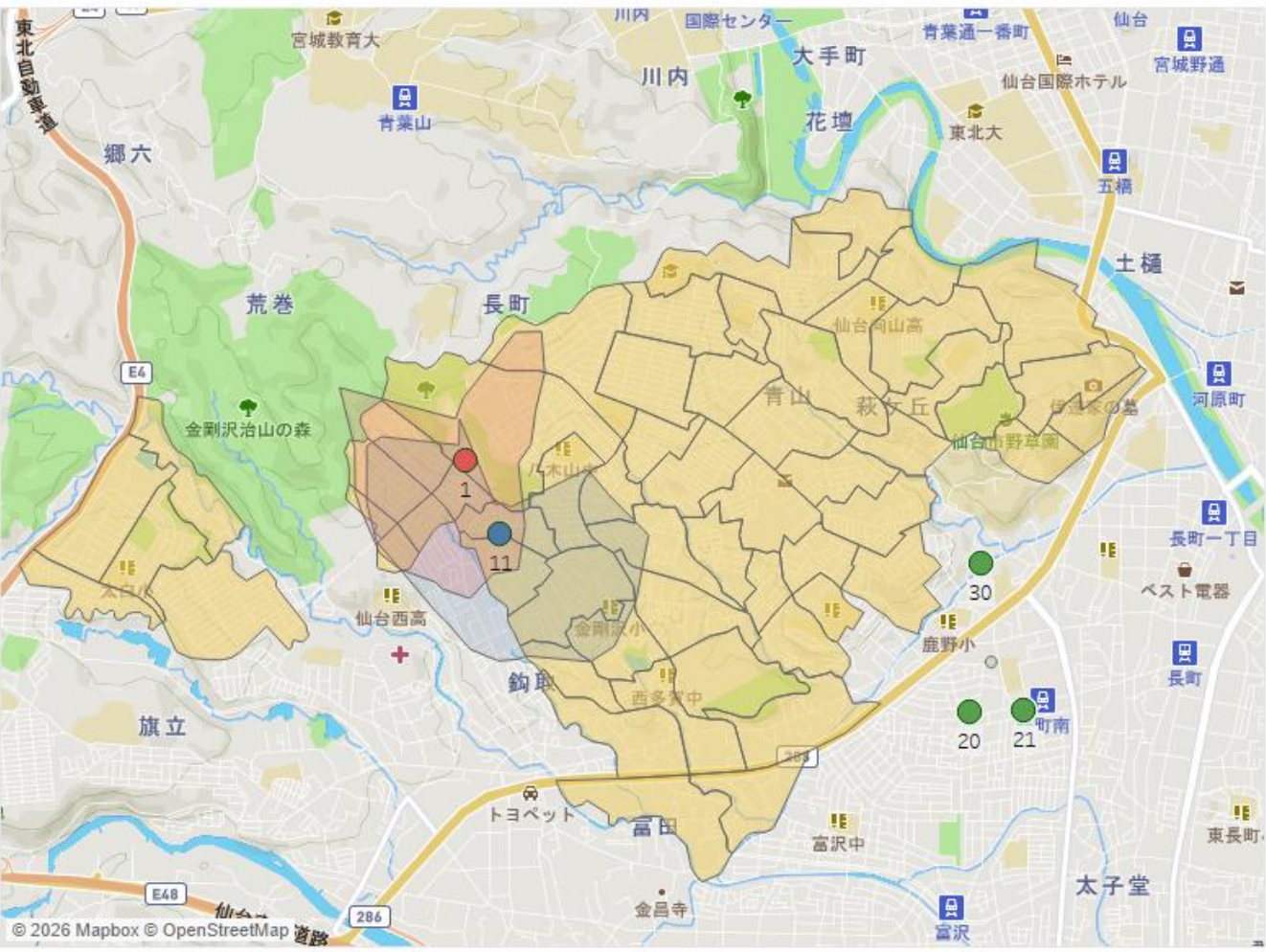


近傍医療機関の対応状況リスト

MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
21	しな子女性クリニック	1
30	医療法人 鹿苑会 佐々木悦子産科婦人科クリニック	2

対象地区内で婦人科領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院+診療所1か所である。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が3か所存在する。

婦人科領域に対応できる医療機関



近傍医療機関の対応状況リスト

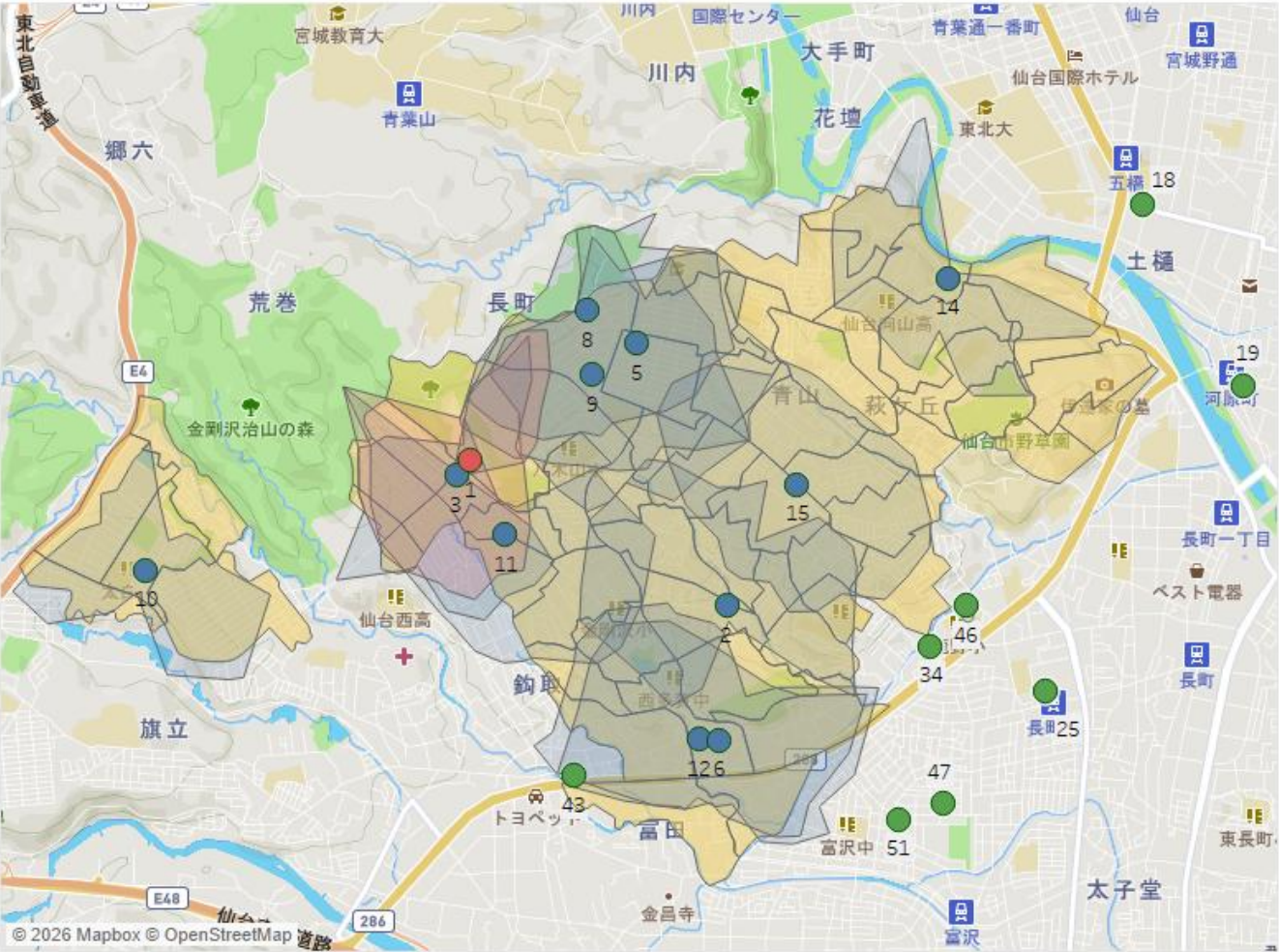
MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
11	山田医院	1
20	たんぽぽレディースクリニック仙台長町	2
21	しな子女性クリニック	3
30	医療法人 鹿苑会 佐々木悦子産科婦人科クリニック	4

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編し、EarthFinderPlusにて作成

対象地区内で内分泌・代謝・栄養領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院＋診療所11か所である。
仙台赤十字病院付近の診療所でも対応可能なため、特に病院徒歩圏は移転後もアクセスに大きな変化はない。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が8か所存在する。

近傍医療機関の対応状況リスト

内分泌・代謝・栄養領域に対応できる医療機関

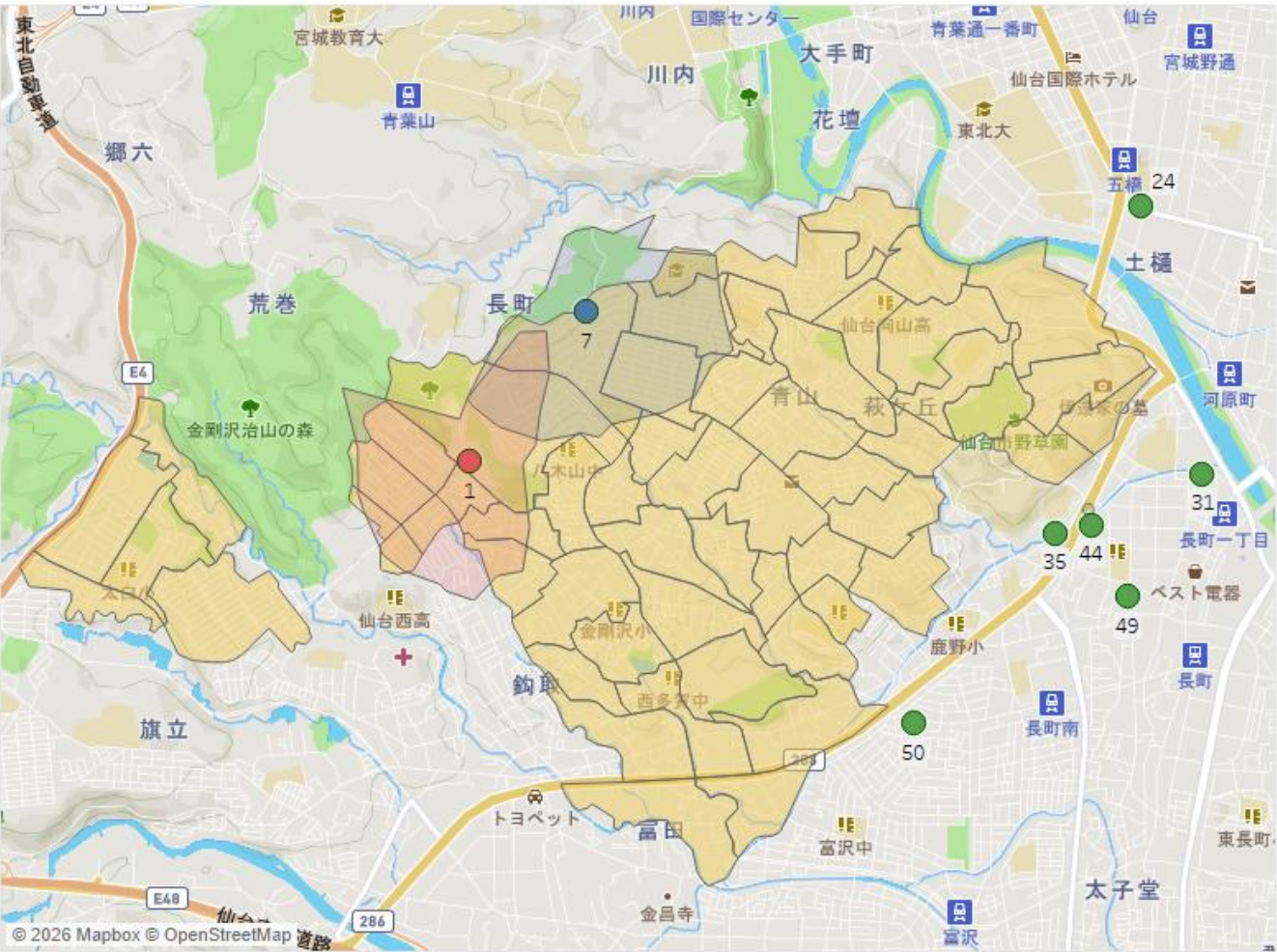


MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
2	かねこクリニック	1
3	めざきクリニック	2
5	医療法人社団 興野内科医院	3
6	医療法人社団くまがいクリニック	4
8	医療法人松田会 八木山内科・皮膚科クリニック	5
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	6
10	今井クリニック	7
11	山田医院	8
12	西多賀やまだ内科・糖尿病クリニック	9
14	仙台どうき・息切れ内科総合クリニック	10
15	大波医院	11
18	あらまち内科クリニック	12
19	さくらい循環器・内科クリニック	13
25	みやざきクリニック	14
34	医療法人 平沢内科	15
43	今野医院	16
46	小林内科医院	17
47	新井川内科クリニック	18
51	富沢あおき内科クリニック	19

対象地区内で筋・骨格系および外傷領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院＋診療所1か所である。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が6か所存在する。

近傍医療機関の対応状況リスト

筋・骨格系および外傷領域に対応できる医療機関



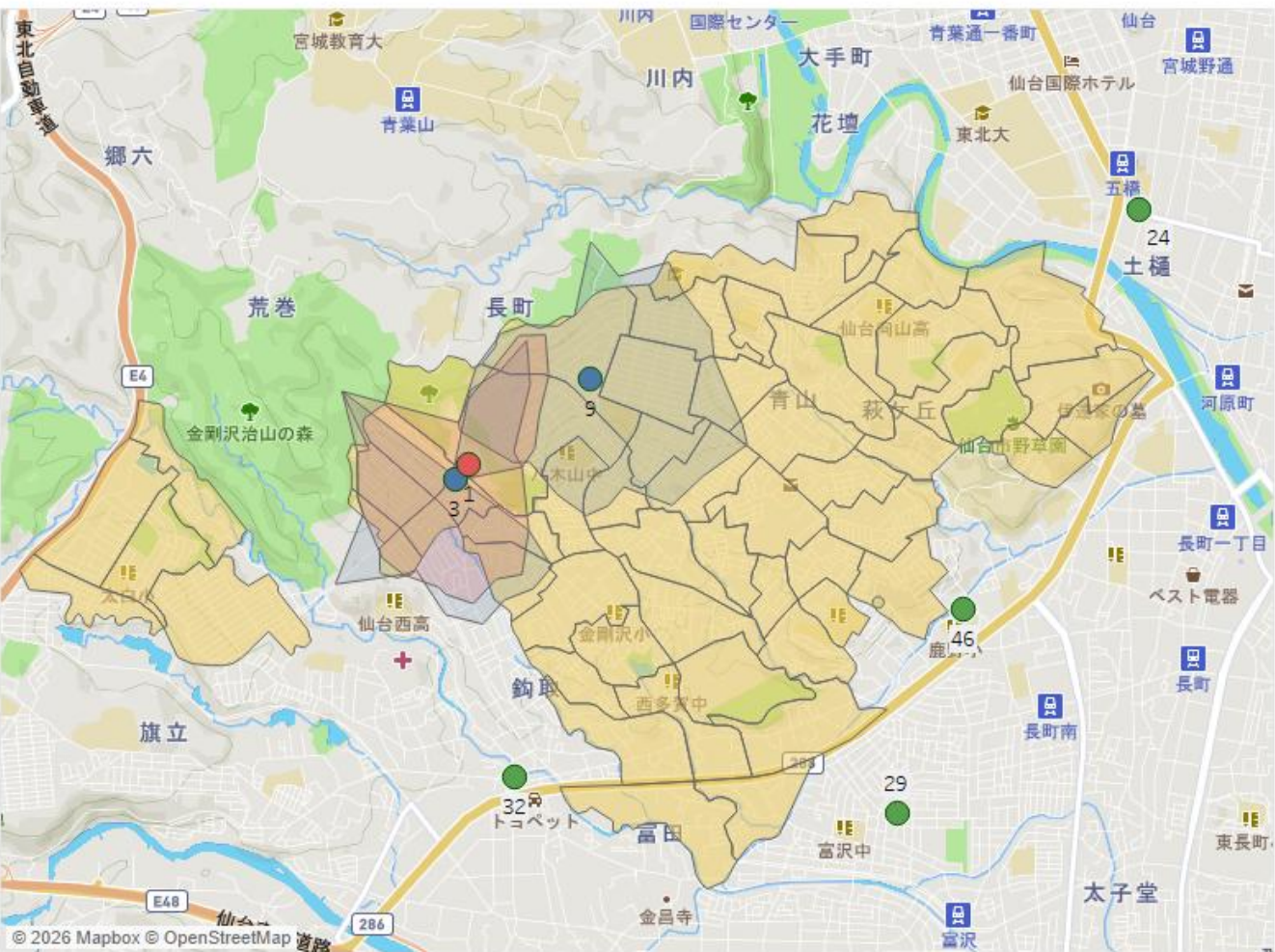
MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
7	医療法人松田会 八木山整形外科クリニック	1
24	みみ・はな・のどクリニックもも	2
31	医療法人 樹久会 ひご整形外科クリニック	3
35	医療法人MOPC 水戸整形外科クリニック	4
44	佐藤ひでつぐ整形外科	5
49	長町整形外科	6
50	長町南たかの整形外科	7

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編し、EarthFinderPlusにて作成

対象地区内で小児領域に対応可能な医療機関は仙台赤十字病院＋診療所2か所である。
仙台赤十字病院付近の診療所でも対応可能なため、特に病院徒歩圏は移転後もアクセスに大きな変化はない。
対象地区外でも、近傍エリアに対応可能な診療所が4か所存在する。

近傍医療機関の対応状況リスト

小児領域に対応できる医療機関



MAP No.	医療機関名	No.
1	仙台赤十字病院	-
3	めざきクリニック	1
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	2
24	みみ・はな・のどクリニックもも	3
29	医療法人 啓恵会 花水こどもクリニック	4
32	医療法人 尚圭フェニックス さとう小児科内科	5
46	小林内科医院	6

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告より一部改編し、EarthFinderPlusにて作成

対象地区近傍の医療機関における診療領域別の対応状況④

対象地区近傍の医療機関において対応可能な「一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患」は下表の通りである。

No.	医療機関名	糖尿病	中耳炎・外耳炎	難聴	高血圧	心不全	アレルギー性鼻炎	骨粗しょう症	腰痛症	骨折	前立腺肥大症	正常妊娠・産褥の管理
1	仙台赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	かねこクリニック	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—
3	めざきクリニック	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	—
4	医療法人 西多賀眼科医院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	医療法人社団 興野内科医院	○	—	—	○	○	○	○	—	—	○	—
6	医療法人社団くまがいクリニック	○	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—
7	医療法人松田会 八木山整形外科クリニック	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—
8	医療法人松田会 八木山内科・皮膚科クリニック	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—
9	医療法人爽緑会 八木山すずきクリニック	○	○	—	○	○	○	—	○	—	○	—
10	今井クリニック	○	—	—	○	○	○	—	○	—	○	—
11	山田医院	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—
12	西多賀やまだ内科・糖尿病クリニック	○	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—
13	西多賀耳鼻咽喉科クリニック	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—
14	仙台どうき・息切れ内科総合クリニック	○	—	—	○	○	○	○	○	—	—	—
15	大波医院	○	—	—	○	○	○	○	○	—	—	—
16	徳永眼科医院	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	内科・循環器科ちばクリニック	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
-	対象地区の近隣エリアの医療機関も含めた施設数の合計 ※仙台赤十字病院を除く	21	8	3	24	17	22	16	14	6	9	2

(引用) 令和7年かかりつけ医機能報告

対象地区における医療機関数の比較

人口10万人当たりの医療機関数を全国、宮城県、仙台医療圏などと比較すると以下のとおりである。

対象地区における医療機関数（人口10万人対）は、他地域との単純比較では一見少なく見受けられる。しかし、この数値には都市部特有の性質が反映されている点に留意する必要がある。

広大な県や医療圏単位では、交通の便が限られる郊外や地方も含まれるため、「圏域内で医療を完結させること」を前提に、隣接地域まで考慮しない評価が基本となる。一方で、都市部に該当する地域は、地下鉄やバス路線、幹線道路が発達しており、住民の生活・通院圏は行政の区切りを超えて広がっている。例えば、対象地区を見ると仙台市中心部や太白区中心エリア等へのアクセスも比較的に良好である。さらに、数値上は「1つの診療所」と集計されていても、複数の医師がいたり、複数の診療科を診ていたり、実際には高い受入能力を持つ施設もある。

こうした「都市部特有の隣接地域も含めた選択肢の多さ」や「各医療機関の実質的な診療能力」を加味すれば、日常的に利用できる医療環境は、数値以上に確保されていると言える。

指標	全国	宮城県	仙台医療圏	太白区	対象地区 (今回の分析範囲)
人口	126,146,099人	2,301,996人	1,540,389人	234,758人	52,955人
一般診療所数	88,575件	1,417件	1,067件	151件	16件 (49件)
病院数	7,973件	134件	77件	9件	1件 (2件)
人口10万人対医療機関数					
一般診療所数	70.22件	61.56件	69.27件	64.32件	30.21件 (92.53件)
病院数	6.32件	5.82件	5.00件	3.83件	1.89件 (3.78件)

透析患者の移行を想定した医療機関向けアンケート

仙台赤十字病院に通院している透析患者が、病院の移転後も継続して治療を受けられるよう、近隣の医療機関における受入余力や対応可能な診療条件等を把握するため、現在、アンケート調査を実施している。

アンケート調査の内容

【調査対象】

仙台赤十字病院の透析患者が在住する市区町村内及び現病院近隣の透析を行う医療機関

【調査実施主体】

宮城県、仙台赤十字病院

【主な調査項目】

- (1) 受入能力：現在の透析ベッド数、時間帯別（午前・午後・夜間）の空き状況、受入可能人数
- (2) 送迎体制：送迎サービスの有無、車椅子などの対応可否
- (3) 医療機能：対応可能疾患、施設・設備の状況
- (4) その他：受け入れに当たっての課題や要望、受け入れ要件など

【調査方法】

アンケート調査票の郵送及びオンライン回答フォーム（回答期限：8月末まで）

アンケート結果の 集計・分析

アンケート結果の活用計画

調査結果に基づき、仙台赤十字病院の透析患者との条件照合を行い、病院移転後における円滑な地域移行に向けた分析を実施する。また、同病院の移転時点における患者の紹介調整に向けた基礎資料として活用することで、受入先医療機関と患者の属性・希望（居住地、送迎、時間帯等）の照合が容易となるほか、患者にとっても最適な医療機関の選定や円滑な引継ぎによる負担軽減を目指す。

なお、アンケート結果の詳細は、次回以降の意見交換会の場において、別途ご説明の予定。

対象地区の医療環境	・地区内及び近隣エリアには、内科系（呼吸器、消化器系、循環器系、腎・泌尿器系）をはじめ、日常的に受診される診療科（皮膚科、小児、整形外科）に対応する診療所が複数存在している。 ・また、同病院のみ対応していた一部の専門的な診療科（精神科・神経科、産科）については、通院頻度が限られ、地域における医療の需給バランスを踏まえて、広域圏で医療を支える領域と言えるため、公共交通機関等を利用してアクセス可能な近隣の専門医療機関における対応が想定される。 ・高度・専門医療が必要な場合を除き、日常的な診療は地域内の診療所で対応可能であり、同病院の1日当たりの診療科別患者数を考慮しても、地域全体の医療環境への影響は限定的と考えられる。
アクセス	・対象地区における医療提供体制については、行政の境界（地区の区切り）によって通院が制限されるものではなく、住民の皆様の日常的な行動範囲に応じて、近隣エリアを含めた多様な医療機関を選択肢として利用することが可能である。
医療機関数	・対象地区における医療機関数は、他地域との単純比較では少なく見受けられるが、「都市部特有の隣接地域も含めた選択肢の多さ」や「各医療機関の実質的な診療能力」といった要素を考慮すると、日常的な医療環境は数値以上に確保されている。
透 析	・現病院に通院中の透析患者が移転後も継続して治療を受けられるよう、医療機関の受入余力や送迎体制等に関する詳細なアンケート調査を実施中。
まとめ	・今回の分析により、病院移転に伴う直接的な影響は「一部の診療科や特定の通院層」において生じることと、「地区内及び近隣エリアの既存医療機関」との連携・代替によって、利便性の低下などの影響が緩和・吸収されることが確認された。 ・また、地区内及び近隣エリアの医療機関によって、日常の医療環境は引き続き確保されることから、病院移転によって、日頃利用する身近な初期医療体制が直ちに損なわれ、医療空白が生じるような状況には至らないと評価できる。 ・なお、初期医療以外は、今後、仙台赤十字病院において患者一人ひとりの事情や通院手段に配慮した丁寧な相談や、必要に応じた移行サポートを行うとともに、本分析結果も踏まえて、連携先となり得る近隣医療機関へのアンケート調査等により具体的な受入体制や診療機能に関する実態の確認を進めるなど、引き続き関係機関と連携したスムーズな受入・移行体制を構築していく必要がある。

2040年に向けた地域医療構想について

地域医療構想は、中長期的な人口構造や地域の医療ニーズの質・量の変化、働き手不足などの状況に対応し、持続的な医療提供体制を確保するための取り組みです。都道府県が主となり、構想区域ごと調整会議において、医療機関相互の協議による地域の実情を踏まえた機能分化・連携を進めています。

高齢者（医療の受け手）の増加や生産年齢人口（医療の担い手）の減少が更に進む2040年以降を見据え、宮城県では、将来にわたる適切な医療提供体制の確保に向け、継続的に協議を進めています。仙台医療圏でも拠点病院の存続に向けた病院再編（最適化）が必要であり、県立がんセンターと仙台赤十字病院の統合を進めているところです。

今後、全ての地域・世代の患者が、適切に医療・介護を受けながら生活、同時に、医療従事者も持続可能な働き方を確保できる医療提供体制の構築を目指し「新たな地域医療構想」の検討が始まります。具体的には、各医療機関の機能、2040年の必要病床数、入院・外来・在宅医療や介護との連携・人材確保に関する取組を「地域医療構想調整会議」において協議・策定していきます（次頁を参照）。

病院の経営状況について

2024年の公立病院は83.3%が赤字となっており、全公立病院の経常赤字は過去最大の3,952億円にのぼっています。こうした厳しい経営難を受け、病院の閉院（例：市立室蘭総合病院が2027年度末に閉院予定）といった事態も生じています。

背景には、医薬品や医療材料等の価格上昇に加え、電気・ガス等の光熱水費や各種委託費などの物価高騰が病院経営を大きく圧迫している状況があります。宮城県内の多くの病院においても、同様に厳しい経営状況が続いています。

地域の動き（新たなクリニックモールの開院）

一部の報道では、仙台市八木山中央南土地区画整理地内にクリニックおよび調剤薬局の建設を計画しているとされています。

建設用地は、11.9haを対象とした民間施行による八木山中央南土地区画整理事業内の敷地約4,132㎡。クリニック4棟と調剤薬局1棟を建設する。（中略）クリニックは内科、小児科、整形外科、皮膚科の4棟を建設。（中略）

施工者については、8月の着工を目指し選定中。2027年3月の完成を目指す。

（出典：みやぎ建設新聞 WEBページより抜粋 2026-06-09掲載
<https://www.kensetsu-sinbun.co.jp/miyagi/article/bukken-area1/13519/>）

県・仙台市の取組（おとな救急電話相談 #7119）

将来にわたり持続可能な地域医療体制を確保し、限られた医療資源を本当に必要な方へ提供し続けるためには、住民の皆様の受診行動に対するご理解とご協力も欠かせません。

そのための安心できる身近な相談窓口として、宮城県と仙台市では「おとな救急電話相談（#7119）」を実施しております。

連絡先：短縮ダイヤル「#7119」、または「022-706-7119」

相談時間：24時間365日対応

相談内容：相談員が症状に応じた対処法のご助言や、休日・夜間に受診できる医療機関のご案内を実施しています。
急な病気やけがで「病院に行くべきか」「救急車を呼ぶべきか」と迷った際、ご活用ください。

地域医療構想が目指す方向性

- 85歳以上の高齢者の増加や人口減少が更に進む2040年とその先を見据え、全ての地域・世代の患者が、適切に医療・介護を受けながら生活し、必要に応じて入院し、日常生活に戻ることができ、同時に、医療従事者も持続可能な働き方を確保できるよう、住民を含め地域の関係者の理解を得ながら医療提供体制を構築する

入院医療

持続可能な急性期医療の確保

- 医療機関機能を踏まえ、急性期の医療需要や、手術や救急搬送における医療機関ごとの役割分担等について地域ごとに協議

高齢者救急の受入体制の整備

- 救急の実施基準において、高齢者救急の考え方を位置付け
- 入院早期からのリハビリテーション等の提供の推進

外来・在宅医療

外来医療提供体制の維持

- 診療所の減少が進む中、地域の病院を中心に提供体制を構築
- へき地や診療所の数が限られている地域等において、D to P with Nを含むオンライン診療の活用を推進

在宅医療の受け皿の整備

- 在宅医療、介護施設、療養病床を一体的に捉え受け皿を整備
- 医歯薬連携の推進
- D to P with Nを含むオンライン診療等による効率化や病院による実施体制の強化、介護施設などの在宅医療以外の資源により受け皿を整備

介護との連携

医療と介護のニーズを有する者への対応の推進

- 地域医療構想における市町村と介護関係者の役割を明確化
- 慢性期の医療需要について、在宅医療等とあわせた体制整備
- 医療と介護の相互理解の推進

人材確保

地域における医療人材の確保

- 都道府県単位で、大学病院本院から急性期拠点機能を中心とした、地域医療構想全体を踏まえた人的協力のあり方について協議
- 看護師等の将来の人材確保の方向性を反映

構想区域の見直し

医療機関の連携・再編・集約化など医療提供体制構築のための議論の単位や、必要病床数の運用が可能となる単位等を踏まえ、人口20万人以上を基本としつつ、地域の実情を踏まえ柔軟に設定

医療機関機能の新設

医療機関機能の確保の協議を通じて将来の提供体制の確保の取組を推進

急性期拠点機能

- 構想区域毎に、人口20万～30万に1つを目安に確保
- 手術等の急性期医療を集約して提供
- 新興感染症等への対応
- 地域の人口や医療需要等を踏まえた病床のダウンサイジング

在宅医療等連携機能

- 地域での在宅医療の提供
- 他の医療機関や介護施設、訪問看護、訪問介護等と連携した24時間の対応や入院対応を実施

高齢者救急・地域急性期機能

- 誤嚥性肺炎等の高齢者救急を受入
- 高齢者を中心に入院早期からのリハビリテーションを提供
- 大都市等においては頻度の多い手術を提供

専門等機能

- 集中的なリハビリ、中長期にわたる入院医療、有床診療所の担う地域に根ざした診療、一部の診療科に特化し地域ニーズに応じた診療を提供

医育及び広域診療機能（大学病院本院）

- 都道府県と連携した人的協力
- 症例数が少ない医療などの広域な観点での診療
- 地域で多様な症例に対応する人材の育成

病床機能報告・必要病床数の見直し

これまでの地域医療構想の取組に加え、病床機能について回復期を包括期とするとともに、必要病床数について新たな地域医療構想の取組を踏まえた推計を実施し、病床機能の分化・連携を推進